

令和7年度 2学年 年間指導(評価)計画									
			教科名 (音楽)						
学期	月	単元	学習目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度	評価基準	評価場面 評価方法	
一	4	歌唱 創作	教材名「基本の発声」ハーモニー「校歌」 ◎ハーモニーの美しさを感じ、歌声で明るく挨拶をかわす。 ◎校歌の歌詞の意味を理解する。 ◎発声を意識して歌う。 ◎マイマイマイ発声(創作・以後継続) ◎あくびの歌	○		○	☆しっかりと口を開き明るい歌声を出そうと意欲的に試みている。 ☆歌う姿勢や発声法を体得し、響きのある声で歌おうとしている。 ☆歌詞の内容を考えながら表現しようとしている。 ☆音程、リズム、前後の流れを理解しながら、マイマイマイ発声に取り組むことができる。	観察 実技テスト	
	4	歌唱	教材名「明日の空へ」(離任式曲・以後継続) ◎歌唱の姿勢や発声の方法を学び体全体で表現する。 ◎拍の流れにのって明るい声で歌う。	○	○	○	☆しっかりと口を開き明るい歌声を出そうと意欲的に試みている。 ☆歌う姿勢や発声法を体得し、響きのある声で歌おうとしている。	観察 実技テスト	
	4	歌唱	教材名「翼をください」「さまざまな歌唱」 ◎楽曲に相応しい発声方法がいろいろあることを知る。 ◎旋律や歌詞の感じから、歌い方を工夫する。	○	○	○	☆楽曲に相応しい発声方法を習得しようとしている。 ☆歌い方を工夫し、自分の歌声のもつ表現力を知り、表現しようとしている。	ワークシート 筆記試験	
	5	楽典	教材名「1年の復習」「リズム唱」 ◎諸記号の呼び名と意味を覚える。(以降継続)	○		○	☆リズムを正しく打つことができる。 ☆諸記号を正しく覚えている。	観察 実技テスト 筆記試験	
	5 ・ 6	歌唱 鑑賞	教材名「カンツォーネ」「サンタルチア」 ◎カンツォーネにおけるベルカント唱法に興味を持ち、豊かな発声に留意しながら演奏することができる。	○	○	○	☆カンツォーネにおけるベルカント唱法に興味を持ち、豊かな発声に留意しながら演奏することができ、その後の合唱活動にも活かすことができる。 ☆曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	観察 実技テスト ワークシート 筆記試験	
二	7 ・ 9 ・ 10	歌唱	教材「合唱コンクール曲」 ◎自分たちの歌うクラス曲を真剣に選曲する。 ◎歌う姿勢を身につけ、伸びやかな響きのある声を出す。 ◎他パートにつられず、ハーモニーを作る。 ◎曲の特性を活かし、表現を工夫して美しい合唱に仕上げる。 ◎歌心を養い、仲間と共に歌う楽しさを感じる。	○	○	○	☆真剣に選曲をしている。 ☆合唱を通して強調性が身に付いている。 ☆表現や強弱に気をつけて歌っている。 ☆正しい姿勢で伸びやかな声を出しているか。 ☆他のパートにつられずに、しっかりと歌えている。	観察 実技テスト 筆記テスト	
	11	鑑賞	教材名「交響曲第5番 運命」 ◎動機の発展による曲の構成や管弦楽による表現の豊かさを味わう。 ◎ソナタ形式を理解する。 ◎オーケストラの配置を覚える ◎鑑賞時にイメージを持ちながら聴くことができる。	○	○	○	☆動機・主題の発展や展開を確認しながらオーケストラの深く幅の広い響きを味わえている。 ☆楽器の名前と分類を理解している。 ☆オーケストラに興味を持ち、鑑賞のプリントを仕上げて提出している。 ☆ソナタ形式を正しく理解し、それぞれの箇所を理解している。 ☆鑑賞時に、自分なりにイメージを持ちながら聴くことができる。	ワークシート 観察 筆記試験	
	11 ・ 12	歌唱	教材名「日本歌曲」(「浜辺の歌」「荒城の月」「夏の思い出」) ◎楽曲の特徴を理解し、歌唱表現をする。 ◎2～3人のグループ編成毎に協力し合い、作詞・作曲者の意図を組みながら表現の工夫をして、歌唱表現をすることができる。 ◎発表会を通して、他のグループの歌唱表現の工夫に気づき、正しく評価することができる。	○	○	○	☆昔から歌われてきた「日本のメロディー」や楽器に親しみを持つことができる。 ☆歌詞や情景をイメージしながら演奏できる。 ☆まとまりのある旋律になるよう工夫して旋律を作曲できている。 ☆グループ発表の際、積極的に演奏をし、他のグループの演奏からも、歌唱表現の工夫に気づき、正しく評価をし、評価プリントに記入することができる。	ワークシート 観察 評価表 筆記試験 実技テスト	
	12	楽典	教材名「音楽の諸記号」 ◎音楽の諸記号を覚え、演奏に生かせるようにする。	○		○	☆諸記号を正しく覚えている。	ワークシート 筆記テスト	
三	1	鑑賞	教材名「歌舞伎・文楽」 ◎日本の伝統音楽の魅力 やその良さを味わい、我が国の音楽に親しむ心情を育てる。	○	○	○	☆我が国伝統音楽の特徴を知覚し、各分野に固有の美しさがあることを感じ取っている。 ☆その良さの根拠を言葉で説明したり、表現の工夫に気づくことができる。	ワークシート 筆記試験	
	1	鑑賞	教材名「民族音楽」 ◎声の音色や旋律の特徴に気をつけながら、それぞれの音楽のよさや美しさを味わうことができる	○	○	○	☆各国の音楽の特徴を知覚し、よさや美しさを感じ取ることができる。 ☆その良さの根拠を言葉で説明したり、表現の工夫に気づくことができる。	ワークシート 筆記試験	
	1 ・ 2 ・ 3	器楽 鑑賞 創作	教材「ウクレレ」 ◎ウクレレについて学習する。ウクレレの歴史や構造・姿勢や構えについて理解する ◎ウクレレの基本的奏法を学ぶ。 ◎ウクレレの音色を味わう。 ◎コード進行を理解し、演奏する。 ◎曲想に沿ったリズムを創作する。	○	○	○	☆友達と協力し、意欲的に取り組んでいる。 ☆ウクレレの音色を味わい、楽器の特徴を理解している。 ☆指示された練習の仕方を守り、ウクレレの基本的奏法を習得している。 ☆コード進行を理解しながら、演奏することができる。 ☆イメージを大切にリズム創作することができる。	観察 ワークシート 実技試験 筆記試験	

	3	歌唱	歌唱「式歌」 ◎ 豊かな声の響き、美しいハーモニーで歌う。 ◎ 曲の特性を活かし、表現を工夫して美しい合唱に仕上げる。 ◎ 歌心を養い、学年の絆を深める。 ◎ 互いの演奏を聴きあい、情緒を深める	○	○	○	☆合唱を通して協調性を身につけられたか。 ☆合唱の喜びを味わえたか。 ☆表現や強弱に気をつけて歌おうとしているか。 ☆のびやかな声を出し、正しい音程が取れているか。 ☆他のパートにつられずにしっかりと歌えているか。 ☆他クラス・他学年の演奏を聴き、自分たちの合唱に活かせている	観察 実技テスト ワークシート
--	---	----	---	---	---	---	---	-----------------------